

那須町の自然環境保全は

町 次世代に残していく

問 環境基本計画の進捗状況と今後は。

環境課長 平成27年度に策定を予定している。

問 太陽光発電パネルが乱立し景観が悪化するところが懸念されるが町の指導は。

企画財政課長 那須町土地利用に関する事前指導要

綱に基づき指導していく。

問 ユネスコエコパークの検討結果と今後は。

副町長 申請には10年近い時間が掛かるが、自然環境を残すために引き続き検討したい。

問 自然環境保全には専門職が必要だが、町の職員へ負担を掛けないために

も県に出向をお願いできないか。

環境課長 研究課題とする。

問 那須の自然をこよなく愛する副町長の考えは。

副町長 那須の自然を次世代まで残していくことに一生懸命取り組みたい。

第7次那須町振興計画は

町 持続可能なまちづくりを目指す

問 第7次那須町振興計画の基本理念と目標設定は。

企画財政課長 地域再生と活性化とする。

問 税収入の減少についてどのように考えているか。

企画財政課長 行財政改革と自主財源の確保が重要。

問 できるだけ町民の皆様にご負担ない方法で税収入を上げる手段はないか。

企画財政課長 収納率向上に努める。

問 一人当たりの町債、いわゆる借金は55万7041円もあるが、町債の返済計画は。

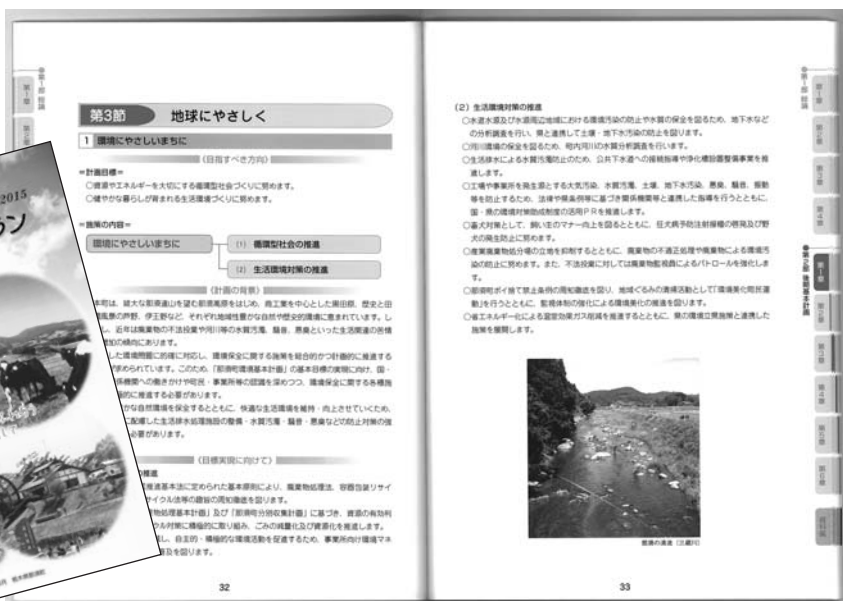
企画財政課長 10年間のシミュレーションでは28年以降に減っていく予定。

問 積極的な予算編成を行いなから町債を返済する必要があるので数値目標は。

企画財政課長 収入に見合った予算を編成する。

問 10年後の那須町をどのように捉えているか。

町長 持続可能なまちづくりを目指し、最高の基本計画を立てる。



今後の10年間を見据えた第7次那須町振興計画が来年度策定される



齋藤 剛郎